

官と民をつなぎ、魅力あるいい川づくり・川づかいを目指して！！  
～九州河川協力団体連絡会議 佐賀・長崎圏域会議を開催～

## 武雄河川事務所 最近の話題

平成27年9月28日(月)に九州河川協力団体連絡会議(佐賀・長崎圏域会議)が河川協力団体3団体と国土交通省職員(総勢30名)の参加のもと、武雄河川事務所会議室にて開催されました。

本会議は、河川の管理を通じて、豊かで活力ある地域社会の実現に向けて、九州管内各流域における河川協力団体が、河川管理に関して、情報の共有、発信及び提言を行うことを目的としています。

今回は第1回目の佐賀・長崎圏域会議ということで、松浦川流域の2団体(NPO法人アザメの会、自然と暮らしを考える研究会)と本明川流域の1団体(NPO法人拓生会)の代表から各流域での活動内容やその課題についての発言や意見交換が活発に行われました。

会議の中では、「河川協力団体制度を官・民相互に十分理解する」ことを今年度の活動目標として、より一層の魅力ある川づくり・川づかいを目指していくこととなりました。



圏域会議の様子



NPO法人アザメの会



自然と暮らしを考える研究会

※河川協力団体制度(H25. 6～)  
河川管理者である国土交通省と河川協力団体の方々と協働で、地域に親しまれ、愛される「魅力あるいい川」をつくるためのもの。